

ES-7 Ver3.01 および Ver1.43 リリースノート

<Ver3.01およびVer1.43変更/改善点（行末の番号は対応バージョン）>

変更/改善点は、以下の通りです。この他に、信頼性の向上や、メッセージの修正等を行なっています。

1. Clip BinのImportを行なうと、プロジェクトファイルのサイズが必要以上に大きくなる <3.01/1.43>
クリップBinのインポートを繰り返し行なうと、プロジェクトファイルのサイズが必要以上に大きくなり、エラー「タイトルの準備が間に合いません」が発生する、という不具合を修正しました。
2. ドロップフレームモードのタイムラインをバックアップ後、タイムコード不具合<3.01/1.43>
フレームモードがドロップフレームモードのタイムラインをバックアップすると、バックアップ終了直後に、バックアップ元プロジェクトファイルのタイムコードが正しく表示されない、という不具合を修正しました。
3. 0時間より前で、Audio Fader Learnを実行すると反映されない<3.01>
Audio Fader Learn開始位置とフェーダーレバーの条件によって、正しくGUI上にフェーダーポイントが作成されないことがある、という不具合を修正しました。
4. FG Video機能がV1.42/2.02で動作していない<1.43>
エフェクト詳細設定ダイアログの「FG Video」機能の設定を、有効にしました。
5. Backup ファイルのDelete機能追加<3.01/1.43>
バックアップファイルを、「ファイル」メニューの「削除」コマンドでDeleteする機能を追加しました。
6. クリップBinが真っ白になる<3.01/1.43>
ESDrawあるいはTextComposerを起動すると、まれにClip Binが真っ白になってしまう、という現象の発生頻度が下がる様に、修正しました。
7. タイトルクリップのトリム<3.01>
タイトルクリップを1分以上長くトリムすると、トリム設定によっては、「タイトルクリップが正しく送出できませんでした。」というエラーが発生する、という不具合を修正しました。
8. MovieFileインポート後ESDrawが起動しない<3.01/1.43>
MovieFileのインポートを行った直後にESDrawまたはTextComposerを起動させると、「デバイスが確保できません」と表示され、起動できない、という不具合を修正しました。
9. オーディオフェーダーポイントがつかめない<3.01/1.43>
タイムラインのスケールが1フレームのとき、Out点側のフェーダーポイントが選択できない、という不具合を修正しました。
10. クリップのChop + Change Angleで、Index Pictureの更新<3.01>
クリップのChange Angle時に、In点/Out点のインデックスピクチャーを更新する様にしました。
11. エフェクトラバーバンドの設定フェーダー値のテンキー入力<3.01>
Effect Fader PointのFader値、「Fader Value」をテンキーでダイレクト入力し、Enterキーを押すと、入力値が確定する様に、変更しました。
12. ファイルコンバータのバージョン表記<3.01/1.43>
ファイルコンバータのバージョン表記を、3.01.001に変更しました。内容の変更はありません。
13. カラーコレクションテンプレートファイル<3.01>
ヘルプおよびオペレーションマニュアル記載の、カラーコレクションテンプレートファイルを追加しました。

Ver 3.01について バージョン情報

EDITSTTN.EXE	3.01
SYSCON.BIN	1.35
Advanced Switcher SWC	1.01
Advanced Switcher EFC	1.02 または1.03
Advanced Switcher DT1	1.00 (NTSC)/2.00(PAL)
Basic Switcher SWC	1.02
Basic Switcher EFC	1.02

Basic Switcher DT1	1.00 (NTSC)/2.00(PAL)	
Basic Switcher DT2	1.00 (NTSC)/2.00(PAL)	
Disk Recorder HDD	1.50	
Disk Recorder SYS	1.35	
Disk Recorder BUS	1.02	
Audio	1.28	
Digital I/O	1.00または1.01/2.00 *1	
Control Panel	1.00	
*1 ESBK-7031 (J)	200001 - 20280 (1.01)	:"IO-119 board suffix 11"
	92001 - 92070 (1.01), 20281 & higher (2.00)	:"IO-119 board suffix 12"
ESBK -7031 (UC)	100001 - 10320 (1.01)	:"IO-119 board suffix 11"
	10321 & higher (2.00)	:"IO-119 board suffix 12"
ESBK -7031 (CE)	300001 - 30250 (1.01)	:"IO-119 board suffix 11"
	30301 & higher (2.00)	:"IO-119 board suffix 12"

操作上の注意点および制限事項

ES-7 EditStation Ver. 3.01をご使用になる際、以下の点にご注意ください。

- Effect FG/BGのマニュアル設定について。実行時、KeyOut系エフェクトのマニュアル設定よりもKeyInエフェクトの方向を優先する。即ち、KeyOut系エフェクトにマニュアル設定を行っても実行時に働きません。
- 1 Frame Editing。デュレーションが1フレームのクリップを連結したときは、音声については保証されません。
- Waveform Monitor。カラークリップエディタからカラーサークルダイアログを開いている状態ではApply（日本語「更新」）を行ってもWaveform Monitorダイアログの表示更新は行われません。一度、カラークリップエディタに戻ることで、表示更新が行われます。
- オンライン / オフライン機能について、オンライン編集の際には、SDIはP1、P2のみ使用可能です。
- グループクリップは、「クリップピンをファイルから追加」の対象外です。行った場合、グループクリップはインポートされません。
- Audio Fader Learn機能において、Overrideの範囲は、Learn対象トラックにある全てのクリップとなります。Learn範囲が再生範囲の一部の場合、Learn範囲とは必ずしも一致しません。
- Learnによって大量のフェーダーポイントが作成されると、EditManagerの動作速度が遅くなります。
- 接続VTRについて。

以下の機種について、接続が確認されています。

- DSR-85/P,DSR-80/P,DSR-60/P
- BVW-75/Pシリーズ
- PVW-2800/Pシリーズ
- UVW-1800シリーズ
- SVO-5800/P

以下の機種については、"設定"メニューの"接続機器ダイアログ"で調走精度を"PREROLL&PLAY"に設定し、お使いください。

- EVO-9850/P
- VO-9850/P

Ver1.43について バージョン情報

EDITSTTN.EXE	1.43	
SYSCON.BIN	1.34	
Advanced Switcher SWC	1.01	
Advanced Switcher EFC	1.02 または1.03	
Advanced Switcher DT1	1.00 (NTSC)/2.00(PAL)	
Basic Switcher SWC	1.02	
Basic Switcher EFC	1.02	
Basic Switcher DT1	1.00 (NTSC)/2.00(PAL)	
Basic Switcher DT2	1.00 (NTSC)/2.00(PAL)	
Disk Recorder HDD	1.50	
Disk Recorder SYS	1.35	
Disk Recorder BUS	1.02	
Audio	1.28	
Digital I/O	1.00または1.01/2.00 *1	
Control Panel	1.00	
*1 ESBK-7031 (J)	200001 - 20280 (1.01)	:"IO-119 board suffix 11"
	92001 - 92070 (1.01), 20281 & higher (2.00)	:"IO-119 board suffix 12"
ESBK-7031 (UC)	100001 - 10320 (1.01)	:"IO-119 board suffix 11"
	10321 & higher (2.00)	:"IO-119 board suffix 12"
ESBK-7031 (CE)	300001 - 30250 (1.01)	:"IO-119 board suffix 11"
	30301 & higher (2.00)	:"IO-119 board suffix 12"

操作上の注意点および制限事項

ES-7 EditStation Ver. 1.43をご使用になる際、以下の点にご注意ください。

1. ESEdIを使用した場合、そのバージョン情報ダイアログには、"1.10 English" と表示されますが問題ありません。

アプリケーション自体は、1.20.03です。

2. 接続VTRについて。

以下の機種について、接続が確認されています。

- ・ DSR-85/P,DSR-80/P,DSR-60/P
- ・ BVW-75/Pシリーズ
- ・ PVW-2800/Pシリーズ
- ・ UVW-1800シリーズ
- ・ SVO-5800/P

以下の機種については、"設定"メニューの"接続機器ダイアログ"で調走精度を"PREROLL&PLAY"に設定し、

お使いください。

- ・ EVO-9850/P
- ・ VO-9850/P